

Antari® FOG MACHINE

Z Series

取扱説明書



株式会社 サウンドハウス

〒286-0044 千葉県成田市不動ヶ岡1958

TEL:0476(22)9333 FAX:0476(22)9334

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は ANTARI フォグマシーンZ シリーズをご購入頂き、誠に有り難うございます。

Z シリーズは、強力なフォグマシーンです。本機をより快適に使用して頂くためにも本書を十分に活用下さい。また本書が保証書となりますので大切に保管いただきますよう、お願い申し上げます。

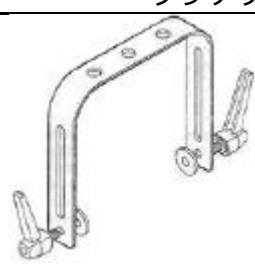
安全上の注意 - ご使用前に必ずお読みください。

1. 保管は必ず乾燥した場所にしてください。
2. Z シリーズのフォグマシーンは屋内専用です。屋外用としては設計されておりません。
3. Z シリーズのフォグマシーンは 110V モデルで、電源プラグは 3 ピンのアース付並行プラグになります。100V ~ 120V で使用可能ですが、安全の為 事前に使用する場所の電圧をご確認ください。
4. フォグリキットをタンクに給水する際は電源プラグを抜いてください。
5. 必ず水平に近い状態で、保管、使用してください。
6. 使用中に(フォグ出力ボタンを押し、フォグが出力されている状態で)電源を切ったり、電源コードを抜かないで下さい。
7. Z シリーズのフォグマシーンは耐水性ではありません。タンク以外の本体内に水やフォグリキットが入ってしまった場合、すぐに電源を抜き、販売元もしくは技術者のチェックを受け、異常が無いことを確認してから再度使用して下さい。
8. 本体を解体したり、内部のパーツに触れないで下さい。内部清掃等で本体を解体する必要がある場合、事前に販売元もしくは、技術者に確認を取ってから、解体してください。
長時間(2 時間以上)出力されない場合は本体の電源を OFF にしてください。加熱により、ヒータの内部に残った燃料の焼付が原因で目詰まりが発生することがあります。するとスモークの出が悪くなったり場合によってはまったく出力されないと云った故障の原因となります。
9. 小児の手の届かない所で、使用、保管をしてください。また使用中は本体から目を離さないで下さい。
10. フォグの出力口から 60cm 以内に物を置いて使用しないで下さい。フォグの出力口は非常に熱くなります。出力口の 50cm 以内で作業をしないでください。通気を良くするために、本体の周り 20cm 以内に壁や物が無いようにしてください。
11. Z シリーズのフォグマシーンから出力される煙は、圧力をかけて放出しており、非常に熱いので注意してください。
12. フォグの出力口を人に向けて使用しないで下さい。
13. 風通しの良いところで使用、設置してください。
14. 本体の換気口をふさがないで下さい。
15. 必ず何も無いところに向けて使用してください。
16. フォグの出力口は最高で 300 程度に達します。近くに可燃物が無い状態で使用してください。
17. 清掃等を行うときは、必ず本体が冷えた状態で行ってください。
18. フォグリキットに可燃性のオイルやガスなどを加えて使用しないで下さい。香料は専用の物をご使用下さい。
19. 高品質な水性フォグリキット以外使用しないで下さい。低質なフォグリキットを使用すると、液体が完全に蒸発しないまま、フォグ出力口から飛び出すことがあります。
20. フォグリキットタンク内に十分にフォグリキットが入った状態で使用してください。タンクにフォグリキットが無い状態で使用すると、ポンプやヒーターが壊れる恐れがあります。
21. 動作が不安定になったり動作しなくなった場合、直ちに電源を切りタンク内のフォグリキットを捨て、販売元に送り返してください。
22. 移動の際には、必ずタンク内を空にしてから移動を行ってください。
23. フォグリキットを飲まないで下さい。飲んでしまった場合、直ちに医師の診断を受けてください。また皮膚に付着したり目に入ってしまった場合は、直ちに水で洗い流してください。

使用中に異常を感じた場合、修理点検はお買い上げの販売店、もしくは正規代理店までご連絡ください。

付属品について

本体のほかに下記の付属品があることを確認してください。

リモートコントローラー	ブラケット	
Z- 300 : Z6(付属)		<ul style="list-style-type: none"> ・ Z-800 ・ Z-1000 ・ Z-1200 のみ付属
Z- 800 : Z1(付属)		
Z-1000 : Z4(付属)		
Z-1200 : Z8(付属)		
Z-1500 : Z2(付属)		
Z-3000 : Z2(付属)		

・ リキッドタンク
 ・ 取り扱い説明書（本書）

付属品が足りない場合は、お買い上げの販売店、もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。

設置、使用及びメンテナンス方法

設置方法

1. 移動をした際には、本体に損傷が無いが、またフォグ出力口が破損していないか確認して下さい。
2. フォグリキッドは ANTARI の専用フォグリキッド、もしくは高品質のフォグリキッドを使用してください。それ以外のフォグリキッドを使用した場合、本体が損傷する恐れがあります。またタンクの蓋は給水時以外、必ず閉めて使用してください。
3. 本体及びリキッドタンクは水平な場所に設置して下さい。
4. リモートコントローラーは専用コネクターにしっかりと接続してください。

使用方法

1. 電源コードをアース付のコンセントに接続してください。
2. リアパネルにある電源スイッチを ON にしてください。ウォームアップが完了すると、リモートコントローラーのランプが緑色に点灯します。（Z-1500 及び Z-3000 はディスプレイの表示が WARM UP から切り替われば出力可能となります。）
3. リモートコントローラーの MANUAL ボタンを押すとフォグが出力され、スイッチを押している間出力されつづけます。また COUNTINUOUS ボタンにより自動的に出力させることも可能です。
4. 自動出力や MANUAL ボタンで頻繁にフォグを出力させたり、連続で 30 秒程度出力させると、出力できなくなります（内部ヒーターを再度ウォームアップするため）。ウォームアップが終わり、リモートコントローラーのランプが緑色に点灯すれば（Z-1500/3000 の場合ディスプレイの表示が WARMUP から切り替われば）再度出力が可能です。

設置上の注意

1. 付属しているブラケットは、本体上部に取り付けて下さい。またこのブラケットはトラスや専用のバーに下げて使用するように設計されています。
2. 本体は地面に置く場合も、下げる場合も使用中はなるべく水平に設置してください。
3. トラスやバーに下げた場合、出力ノズルが人のいる方向に向かないよう、また人に直接煙があたらないように設置してください。
4. 使用中、本体が 15° 以上傾かないよう注意してください。

Z300 使用方法

1. Z300背面にあるリモートコントロール端子にリモコン（Z-6）を接続します。次に電源コードをアース付きのコンセントに接続してください。
2. リアパネル上にある電源スイッチを ON にします。
3. Z300を電源コンセントに接続すると、リモコンの赤いライトが点灯します。同時に ON/OFF スwitchが ON に切り替わります。
4. リモコンの赤いライトが点灯すると、本体がウォームアップ状態になります。使用環境/本体の状態により、ウォームアップの所要時間は変化します。10分経過してもウォームアップが完了しない場合、電源コンセントを抜いてください。タンクのリキッド残量、外部ヒューズ、リモコンの接続、電源コードの接続を確認し、問題が無い場合は再度電源を入れなおしてください。30秒待って正常に作動しない場合、使用を止めて販売店もしくは正規代理店にご相談ください。
5. フォグ噴出の準備が出来ると、リモコンの緑のライトが点灯します。このライトが点灯すると、Z300の操作をリモコンから行えます。
6. Z300は必ず付属のリモートコントローラーZ-6で操作してください。詳細は“各種リモートコントローラー”のZ-6を参照ください。
7. Z300にはフォグリキッドセンサーが搭載されています。タンクのリキッド残量が十分な場合、本体背面にある緑のライトが点滅します。残量が少なくなると、ライトが赤く点灯します。赤いライトが点灯したら、直ちにリキッドを補充してください。
8. Z300のタンクに全くフォグリキッドがない状態の場合、自動的に内蔵ポンプが作動しなくなります。リキッドを補充するまで、ポンプが動作することはありません。
9. Z300の使用中はリキッドの残量に常に気を配ってください。センサーが搭載されていますが、リキッドがない状態で本体を稼働させると機材が損傷を受ける恐れがあります。うっかりリキッドが無い状態で本体を稼働させ、その後作動しなくなった場合は販売店もしくは正規代理店にご相談ください。
10. フォグ出力の低下、ノイズ発生、もしくは全くフォグが出力されなくなった場合、直ちに電源コンセントを抜いてください。タンクのリキッド残量、外部ヒューズ、リモコンの接続、電源コードの接続を確認し、問題が無い場合は再度電源を入れなおしてください。30秒待って正常に作動しない場合、直ぐに使用を止めて販売店もしくは正規代理店にご相談ください。

各種リモートコントローラー

- Z-4 : 10m の 5 ピンケーブルがついており Z-800 及び Z-1000 で使用が可能です。それぞれのつまみの調整により、フォグの出力量や出力する時間の間隔を調整可能です。緑のボタンを押すとマニュアルで出力を行います。赤いボタンを押すとタイマーモードになり、DURATION で出力量、INTERVAL で 10 秒 ~ 10 分の出力間隔を調整します。(TIME ボタンの切り替えにより 10 秒 ~ 5 分と 1 分 ~ 10 分の出力間隔の切り替えが可能です。)
- Z-5 : ワイヤレスのリモートコントローラーです。コネクタ形状が 5 ピンタイプの ANTARI フォグマシーンすべてに対応しています。
- Z-8 : 10m のケーブルがついており Z-1200 で使用が可能です。それぞれのつまみの調整により、フォグの出力量や出力する時間の間隔を調整可能です。緑のボタンを押すとマニュアルで出力を行います。赤いボタンを押すとタイマーモードになり、DURATION で出力量、INTERVAL で 10 秒 ~ 10 分の出力間隔を調整します。(TIME ボタンの切り替えにより 1 秒 ~ 15 秒と 10 秒 ~ 255 秒の出力間隔の切り替えが可能です。)
- DMX-3FZ : DMX 信号受信ユニット。Z-800/1000 専用。
- Z-6 : 10 メートルの 5 ピンケーブルが付いており、Z300 が使用できます。
1. INTERVAL つまみで出力間隔を調整します。調整範囲は 10 秒から 250 秒 (約 4.2 分) です。
 2. VOLUME つまみでフォグの出力量を調整します。調整範囲は 0 ~ 100% です。
 3. 黄色の TIMER ボタンを押すとタイマー機能が起動されます (黄色のライトが点灯)。INTERVAL つまみで出力の間隔 (10 ~ 250 秒) を設定します。フォグ出力の持続時間は 15 秒に設定されています。フォグ出力量を調整するには VOLUME ツマミを使ってください。
 4. 赤い CONTINUOUS ボタンを押すと切れ目無くフォグが出力されます。フォグの出力量は VOLUME つまみで調整します。
 5. 緑色の MANUAL ボタンを押すと、ボタンを押している間最大レベルでフォグが出力されます。MANUAL ボタンを離すと直前の設定 (TIMER、CONTINUOUS、静止状態) に戻ります。
 6. CONTINUOUS ボタンと TIMER ボタンを同時に押した場合、CONTINUOUS モードになります (フォグが連続して出力されます)。また MANUAL モードは他の全ての設定 (CONTINUOUS、TIMER) に優先されます。

メンテナンス

フォグマシンはヒーターユニットの目詰まりで出力できなくなる可能性があります。

ヒーターユニットの目詰まりの際は、保障対象外となります。

下記注意点を留意することで、商品の対応寿命を延ばすことが可能です。

使用しない際には電源をオフにしてください。常時電源をオンの状態ですと、ヒートアップとクーリングを行っており目詰まりの原因となります。古いフォグリキッドや他の液体が混ざったフォグリキッド等は決して使用しないで下さい。

フォグリキッドをタンクに注入後、すぐにタンクとフォグリキッドのボトルの蓋を締めるようにして下さい。本体内部ヒータリング部品等に混入物などが堆積しないよう、使用時間 40 時間毎、または長期間使用しない場合など保管の際には、洗浄剤（蒸留水：80%、酢：20%）をタンクに入れ内部洗浄を行う必要があります。

洗浄方法は以下に従って下さい。

タンクを空にした上、上記の洗浄剤をタンクに注入して本体の電源をオンにして下さい。本体がウォームアップを開始します。

タンク内の洗浄剤が少なくなるまで本体を換気の良い場所で動作させて下さい。この際、タンクが空にならないようご注意ください。

これにて洗浄作業は完了です。フォグリキッドを再度注入し、本体を少しの間動作させて下さい。これによりポンプ、ヒーター内に残っている洗浄剤を出力させる事ができます。

絶対にタンクが空の状態ではフォグマシンを動作させないで下さい。

長期間本体を使用しない場合は、フォグリキッドを抜き出し保管してください。

【サーマルリセット】 Z300、Z1500 のみ

ヒーターが温まらなくなった場合、まずサーマルを一度軽く押し、リセットを行うことで再起動が可能となります。長時間通電しスモークを炊かなかった場合、温度上昇から機材を保護するために、サーマルで一旦電源が自動的に落ちるようになっています。リセットすれば最動作が可能となりますので以下の手順で操作を行ってください。

リセット操作法

1. カバーを外します。
2. ヒーターASSYのカバーにある金具を確認します。(写真1)
3. センターの黒いボタンを押します。
4. これで解除完了されます。



(写真1)

DMX コントロール

Z-1200, Z-1500 は DMX 信号によって出力及び出力レベルをコントロール可能です。自動出力モードで DURATION, INTERVEL 機能を使用したい場合は、専用のリモートコントローラーを使用するか、DMX コントローラーのプログラムで INTERVAL と DURATION を調整してください(シーン作成時に定期的に出力されるよう、プログラムを組む必要があります) DMX チャンネル設定は Z1200 は背面のディップスイッチで行い、Z1500 は専用リモートコントローラで行ってください。DMX 値による出力量は下記の図を参照してください。

DMX 値	出力量
0 - 5	出力されません。
6 - 249	数値に応じて 5%~95%の割合で出力されます。
250 - 255	100%で出力されます。

連続で出力させたい時は、出力量を 30%に抑えることにより常に出力が可能となります(気温等の条件によって若干差があります)。DMX 値で 75 の時、出力量は約 30% になります。

仕様

Z-300

電力	: AC100 ~ 120V/60Hz
ヒューズ	: 125V/7A
ヒーター	: 700W
平均ウォームアップタイム	: 4分
フォグ出力	:
タンク容量	: 1.3L
サイズ	: 525 × 207 × 173mm
重さ	: 9kg

Z-1000

電力	: AC100 ~ 120V/60Hz
ヒューズ	: 125V/10A
ヒーター	: 1000W
平均ウォームアップタイム	: 4.5分
フォグ出力	: 270 平方m/分
タンク容量	: 2.5L
サイズ	: 360 × 183 × 120mm
重さ	: 5kg

Z-1500

電力	: AC100 ~ 120V/60Hz
ヒューズ	: 125V/13A
ヒーター	: 1500W
平均ウォームアップタイム	: 11分
フォグ出力	: 540 平方m/分
タンク容量	: 6L
サイズ	: 640 × 298 × 190mm
重さ	: 14kg

Z-800

電力	: AC100 ~ 120V/60Hz
ヒューズ	: 125V/7A
ヒーター	: 700W
平均ウォームアップタイム	: 4分
フォグ出力	: 81 平方m/分
タンク容量	: 1.3L
サイズ	: 360 × 183 × 120mm
重さ	: 5kg

Z-1200

電力	: AC100 ~ 120V/60Hz
ヒューズ	: 125V/13A
ヒーター	: 1200W
平均ウォームアップタイム	: 10分
フォグ出力	: 486 平方m/分
タンク容量	: 2.5L
サイズ	: 440 × 250 × 178mm
重さ	: 11.1kg

Z-3000

電力	: AC100 ~ 120V/60Hz
ヒューズ	: 自動復帰型ブレーカー
ヒーター	: 3000W
平均ウォームアップタイム	: 11分
フォグ出力	: 1080 平方m/分
タンク容量	: 6L
サイズ	: 665 × 303 × 207mm
重さ	: 5kg

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より1年間有効

■保証規定

保証期間内（ご購入より1年間）において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書に基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。

但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取り扱い方法が不適当（例：過大入力によるウーハー焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. 製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことにより故障及び損傷がおきたとみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト各種パーツ等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. お客様自身で行った調整や修理作業が原因で生じた破損事故や故障
11. その他、メーカーの判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内の修理の場合は、佐川急便に限り着払いを受け付けます（下記RA番号が必要です）。沖縄などの離島の場合は、着払いでの受付は行っておりません。送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

初期不良または保証内の修理における着払いでの運送については、サポート担当より通知されるRA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状シールに明記してください。RA番号が無いものについては、佐川急便以外の運送会社での着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる損害（周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損害）に関してサウンドハウスは一切の責任を負いません。